

解体用つかみ機

(解体用つかみ具 (内部シリンダー作動型、外部シリンダー作動型))

証明書
発行日 30 年 4 月 25 日

様式SR-ENG-01

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

証明書
発行No.

標章No.

- ① 解体用つかみ具を装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
 ② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名	古河	管理No.	B8-002	検査済装着機械 メーカー名	CAT	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	VPS9	型式	308EKB32	製造 番号	PMC500475	機械管理者氏名	町田宗才
性能	650	検査 年月	H29 年 11 月	検査業者登録No.	第 17 号	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又三小悟
検査 実施場所	町田機工(株) 八重山(支)			検査者 氏名	比嘉裕彦 (印)	責任者	(印)

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容
上下フレーム等	1	フレーム	き裂、変形、摩耗	目視 探傷器	✓		油圧装置	8	シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕 き裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール	✓	
	2	取付けピン	き裂、変形、摩耗、給脂	目視	✓			9	方向制御弁	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	3	ボルト、ナット	取付	目視 テストハンマー	✓			10					
旋回装置	4	旋回ベアリング、 旋回ギア	引掛り、異音、 ギアのき裂、摩耗、 取付、シールの損傷	目視 操作 聴診	✓		つかみ部	11					
	5	油圧モーター	油漏れ、作動、異常振動、 異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓			12	つかみアーム	き裂、変形、摩耗	目視 探傷器	✓	
油圧装置	6	回転継手 センタージョイント スィベルジョイント	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診 触診	✓		表示	13	つかみリンク、 取付ピン	変形、き裂、欠け、摩耗、 取付	目視 探傷器	✓	
	7	配管	き裂、損傷、老化、ひび割れ、 油漏れ、取付	目視	✓			14	つかみ ポイント	がた、摩耗	目視 操作 スケール	✓	
							安全 車体	15	表示板	損傷、取付	目視	✓	
								16	操作レバー、 ペダル	ストローク、がた	目視 操作	✓	
							総合	17	飛来物 防護設備	き裂、変形、腐食、取付	目視	✓	
								18	総合テスト	作動、異音、異常振動、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業者 要請 への 等	次回特定自主検査実施年月	H31 年 4 月
	- グリスアップは定期的に確実に行う。マニピュレーター。	

措置内容		
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。	記 号	交換 ×	修理 △	調整 A	締付 T	清掃 C	給油水 L	該当なし -
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。								
	3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。								
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。								

機械点検報告書

2017年 11月 20日

ユーザー名 **町田機工 株式会社 殿**

K8-032

機種 **308200K**
シリアルNo **CA103028P
MC500445**

貴社益々御盛栄のことと御喜び申し上げます。また 沖縄県宮古島市平良字西里1451-1
この度は弊社製品を御購入頂き感謝致しております。 **日本キヤタピラー 合同会社**
御収めさせて頂きました製品の点検結果は、下記の **宮古営業所長 仲間 博**
ごとく正常ですので御報告申し上げます。

項目	外 観 点 検			機 能 点 検			各 部 点 検 お よ び 給 油 脂					
	No	項 目	点検	No	項 目	点検	No	項 目	点検	No	項 目	点検
エンジン	1	ラジエーターリザーブタンクの水量	✓	38	エンジンの排気色、異常音	✓	75	冷却水クーリック濃度	✓	80	エンジン各部の油、水洗れ	✓
	2	オイル・パンの油量	✓	39	エンジンの回転数 (LOW, HI)	✓	76	ファン・ベルトのたわみ量	✓	81	バッテリー液量、電圧	✓
	3	エンジンの運転状態	✓	40	〃 (ワタチロー)	✓	77	燃料ラインの洩れ	✓	82	各部ホース・バンド類のゆるみ	✓
	4	外観上の損傷、塗装の剥・否	✓	41	〃 (AEC)	✓	78	燃料タンクの水抜き	✓	83	エアコンベルトのたわみ量確認	✓
	5			42	〃 (SPL)リーフ	✓	79	ラジエータ水量、洩れ	✓	84		
下部走行部	6	外観上の損傷、塗装の剥・否		43	トラック空転時の異常音	✓	85	ファイナル・ドライブの油量、油洩れ	✓	89	シユアの損傷、取付ボルトのゆるみ	✓
	7			44	走行直進性	✓	86	アイドラの油洩れ	✓	90	トラックの張り	✓
	8			45	走行直進弁の作動	✓	87	ローラの油洩れ	✓	91	油圧ラインの油洩れ	✓
	9			46	高低速の作動	✓	88	ローラ取付ボルトのゆるみ	✓	92		
上部旋回体	10	外観上の損傷、塗装の剥・否	✓	47	旋回時の作動状態、異常音	✓	93	スイング・ドライブの油量、油洩れ	✓	96	スイング・ベアリングの給脂	✓
	11			48	旋回リリーフ圧力	✓	94	スイング・ベアリングの取付ボルトのゆるみ	✓	97		
	12			49			95	カウンタウェイットの取付ボルトのゆるみ	✓	98		
油圧装置	13	作動油の油量	✓	50	ポンプの異常音、振動	✓	99	ポンプの油洩れ	✓	103	油圧ラインの油洩れ	✓
	14	油圧系統の油洩れ	✓	51	メインリリーフ圧 (ラホホ)	✓	100	コントロール・バルブの油洩れ	✓	104	作動油の油量	✓
	15	外観上の損傷、塗装の剥・否	✓	52	〃 (レストホ)	✓	101	スイング・モータの油洩れ	✓	105	油圧ラインの干渉	✓
	16			53	パイロット・ポンプ圧	✓	102	パターン・チェンジャの作動	✓	106		
作動装置	17	外観上の損傷、塗装の剥・否	✓	54	作業装置の作動状態、異常音	✓	107	シリンダの損傷、油洩れ	✓	110	作動装置の給脂	✓
	18			55	シリンダ自然降下	✓	108	油圧ラインの油洩れ	✓	111	ブレード水平度	✓
	19			56	作業装置各部のガタ	✓	109	バケットのサイドカッター、ツースのゆるみ	✓	112		
キャブ・作業装置	20	キャブの内装品の損傷	✓	57	各スイッチの作動確認	✓	113	キャブの内装品の損傷	✓	119	キャノピの取付、損傷	✓
	21			58	各ゲージ、メータの作動状態	✓	114	キャブの内装品の汚れ	✓	120		
	22			59	操作レバーの作動状態	✓	115	キャブの内装音、取付ゆるみ	✓	121		
	23			60	セーフティ・ロック (作業、走行、旋回) の作動確認	✓	116	フロント・ウインドの、開閉作動確認	✓	122		
	24			61	エアコンの効き	✓	117	手すり	✓	123		
	25			62	干渉防止装置の作動	✓	118	ステップ	✓	124		
(a) シヤベル・クレーン	26	フック変形、損傷		63	旋回速度		125	ブーム用急降下防止弁の油洩れ、異常音		130		
	27	フック外れ止め変形、損傷		64	荷重表示確認		126	アーム用急降下防止弁の油洩れ、異常音		131		
	28	圧力センサ損傷、ハーネスの断線		65	警報装置作動確認		127	フックのスイベル部作動確認		132		
	29	角度センサ損傷、ハーネスの断線		66	過負荷制限装置作動確認		128	フックの外れ止め作動確認		133		
	30	圧力スイッチハーネスの断線		67			129	外部表示灯点灯、回転確認		134		
電子制御システム	31	バックアップスイッチの作動確認	✓	68	モニタリングの機能、作動	✓	135	アクティブ、ログ・エラー	✓	138		
	32			69	パワーシフト圧の作動	✓	136	ログ・イベント	✓	139		
	33			70			137	コンフィギュレーションの確認	✓	140		
全般	34	機械仕様の確認	✓	71	ツール・コントロール・システムの設定、確認	✓	141	外観上の損傷、塗装の剥・否	✓	145	欠 品	✓
	35	付属アタッチメント有・無	✓	72			142	コーション・ブレード、デカル	✓	146		
	36	付属工具類の有・無	✓	73			143	付属工具等の有・無	✓	147		
	37			74			144			148		

新車につき特定自主検査は1年間有効です。